

## 防災訓練実施報告

花の台町内会（文責 長谷川大二）

1. 実施日時 平成26年9月20日（土）午前9時45分から11時30分
2. 場 所 一時避難場所（町内7公園）、宮前平小学校校庭、体育館
3. 内 容

今回も通常の自主防災組織（本部長は町会長）の訓練と、避難所開設訓練（宮前平1，3丁目住民代表齋藤喜信さん）を合わせ行いました。当日は朝9時45分を期し、一時（いっとき）避難場所と定めた町内7公園に集合、それぞれ揃ったところで町内会役員の持つ幟に先導され、会場である宮前小学校に向かいました。

一時避難場所は被災情報の交換場所です。人の話を聞き、一通り落ち着いたら、家に帰ります。避難所は家を失った人のためのもので、まだ開設されていないかもしれません。そのため、家に3日分の備蓄を用意するのです。その前に、自宅には家具等が転倒しない、ガラスが割れないような、身を守る部屋を準備しましょう。

道々、崖崩れ、橋の落下、ブロック塀の倒壊など、災害時に予想される危険箇所もチェックしながら進みます。歩きながら談笑し、顔見知りを作りました。

10時頃、会場受付は幟に先導されて来た人や直接来た人で溢れました。

参加者は先ず全員グラウンドに集合、長谷川大二防災本部長、建物管理者の宮前平小学校宮井和恵校長、齋藤喜信避難所運営委員長の趣旨説明などを含めた挨拶。続いて、PTA 会長長谷川隆さん、浅川先生に引率されたお手伝いの宮前平中学校10名の生徒さんそして宮前区役所麻賀危機管理担当課長の紹介がありました。最後に宮前消防署下山警防課長からは火災などの現場体験から「知識を知恵に生かしましょう」のお話がありました。中学生は平日お昼間、地域最強の人になります。

その後、齋藤堯防災部長の「訓練開始」の号令で会場内での訓練が始まりました。会場は宮小の前庭、ピロティ、グラウンド、体育館、プールをフルに使って煙体験、マンションベランダ非常通路解放訓練、家庭用消火器操作訓練、プール揚水・ポンプ稼働訓練、消防自動車展示・子供消防服で記念撮影（お子様向け）、避難所・間仕切り、AED・心肺蘇生、搬送、三角巾、避難所運営業務、発電機・投光機、仮設トイレ、車いす訓練、自主防災備蓄資材・機材展示など13のコーナーがあり、長蛇の列も見られました。民生委員さん盛り付けのアルファ米の炊き出しは、参加者に配布されました。消火器や防災食品の展示即売もありました。スタンプラリーは子供たちに大人気、みんなスタンプ集めに夢中！

終了は午前11時30分頃。当日の参加者は約250名と見込まれます。

後片付けが終わったのは午後1時でした。

今回のこの行事では町内会役員は勿論、防災部員、民生委員、子ども会、また校長先生始め宮小PTAの方々、メンズクラブ、宮前平中の先生、生徒、赤十字奉仕団、消防署の方々のご協力で実施できました。ありがとうございました。

地域のため、来年もご参加ください。またお手伝いを募集しております（防災部）。